

CONTENTS

地域発NEWS	1~4
国有林野所在市町村の魅力紹介	5~6
特集コーナー	7
使える！ 行政情報&	8
研究・技術の参考情報	
地域のこの人	9
東北森林管理局の管内で	10
予定されているイベント情報	



金華山きんかさんの神の使い（宮城県石巻市）〔宮城北部森林管理署〕

金華山おしかほんとうは牡鹿半島の突端に浮かぶ島で、島の黄金山神社に三年続けてお参りすれば一生お金に不自由しないと言われていました。この島の鹿は神の使いとして保護されており、1965年に宮城県の県獣に指定されました。当時はほぼ金華山でしか見かけることはなかったとのことですが、現在では東北全県にまで生息域を広げています。

マザーツリーの後継「白神いざないツリー」

青森

津軽森林管理署

青森県西目屋村と鱒ヶ沢町との境である津軽峠付近に位置し、白神山地の象徴的な存在として親しまれてきた推定樹齢400年のブナ巨木「マザーツリー」は、樹勢が衰え令和6年5月に枯死していることが確認されました。

その後、津軽峠周辺一帯を調査し、樹勢が際立った推定樹齢300年のブナの巨木を後継のシンボルツリーとして選定して呼称を公募しました。

応募があった192件の呼称をもとに当署と西目屋村で協議して、「白神いざないツリー」（英語表記 Shirakami Welcome Tree）と決定し、令和6年10月に公表しました。この呼称は地元西目屋小学校4年生門藤琳音さん応募の「いざないツリー」をもとに「白神」を追加したものです。

「いざない」は、招く、誘うという意味があり、このシンボルツリーをきっかけに白神山地を訪れてもらいたいという願いが込められています。

付近に駐車場がある遊歩道「ぶな巨木ふれあいの径」の入口から徒歩2分ほどで白神いざないツリーに出会えます。

なお、アクセス道の県道岩崎西目屋弘前線は、例年11月中旬から5月下旬まで冬季閉鎖期間ですので、お越しの際は道路情報をご確認ください。



白神いざないツリー

場所はこちら→



地域の自然環境を守る『重茂半島クリーン作戦』

岩手

三陸北部森林管理署

岩手県宮古市にある重茂半島赤前地区の市道沿いの国有林では、以前から不法投棄が問題となっていました。そこでこの度、自治体や地元企業からの協力を得て、林野庁で毎年7月に設定している「国民の森林」クリーン月間に合わせて『重茂半島クリーン作戦』を実施しました。

当日は、作業開始前から気温が30℃を越す中、42名が参加し、2班に分かれて清掃活動を行いました。

これまで清掃活動が行われていないこともあり、錆びた空き缶や空き瓶、廃家電等が多く、一時は回収用ビニール袋が不足する事態となりました。また、建物の外壁材など粗大ごみも多数出てくる状況に驚き

を隠せない参加者も多かったようです。厳しい暑さの中での作業でしたが、休憩を挟みながら約1時間30分ほど清掃活動を行い、4tトラック3台分以上ものゴミを回収することができました。

不法投棄は絶対に許されるものではありません。当署では、地域の自然環境を守るため、今後も関係機関と連携しながら不法投棄防止対策に取り組んでいきます。



清掃活動の様子



作業後の記念撮影

森林づくり以外でも国民のために

山形森林管理署最上支署

山形

森林管理署や支署には「総務グループ」という部署があり、森林施業や災害復旧等を担当する職員を支える仕事をしています。

[総務] 職員の勤務時間・管理・給与計算・健康診断実施などの労務管理や公文書の保管など

[経理] 物品・庁舎の管理や適正な入札・契約・支出・収入など

[管理] 国有林野や土地・建物など国有財産の使用許可や入林手続きなど

実際はここに書ききれないくらいの事務があり、総務グループはまさに縁の下の力持ちです。

総務グループが関係する地域貢献の一例としては、山形県のパーキング・パーミット制度に参画し駐車場に専用駐車区画を設置しています。パーキング・パーミットは、バリアフリー実現のため、専用駐車区画の利用証を希望する障害者、高齢者等に交付する制度です。利用証は各府県で相互利用できます（山形県では身体障がい者等用駐車施設利用証制度）。



スロープまで最短距離の専用駐車区画

国有林内で送電線の鉄塔やスマホの電波塔が立つ場所や国道・県道等の道路としての貸付、分収造林・薪炭共用林の契約などもしています。

国民の役に立つために森林づくり以外にも様々な実施していますので活用をお願いします。

早池峰山の高山植物をニホンジカから守る

岩手南部森林管理署遠野支署

岩手

早池峰山は標高1,917mで北上山地のほぼ中央に位置しています。原始的な自然が良好に保持され、固有種を含む数多くの高山植物が生育しています。

当支署では、早池峰地域保全対策事業推進協議会の一員として、関係機関の皆様と連携し、平成30年度から継続して、早池峰国定公園内でニホンジカによる食害から高山植物を保護するための活動をしています。春には、植生保護柵を設置し、その後定期的な見回りによる保護柵の点検や補修を行い、そして、秋には、積雪によるネット破損防止のために保護柵の撤去作業をしています。



植生保護柵点検の様子

令和6年10月に3箇所の保護柵の撤去を行いました。作業箇所は、登山口の駐車場から約1時間50分ほどかかる急斜面にあるため、転倒等に注意を払いながら作業を進め、約1時間30分ほどで撤去を完了しました。

雪解け後には再び保護柵の設置をしますが、この作業は現地への行程を含め、決して楽な作業ではありません。それでも毎年実施するこの地道な作業が実を結び、希少な植物たちが長きにわたって早池峰の峰々に咲き誇ってくれることを願い活動を継続していきます。

地域の安全を守る民有林直轄治山工事

岩手

盛岡森林管理署

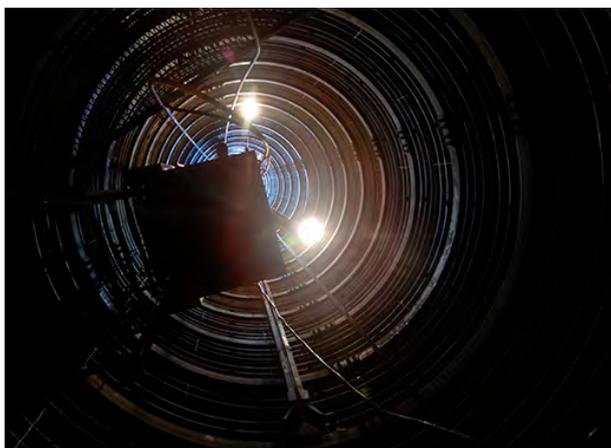
日本の面積の約7割は森林であり、その森林の約3割が国有林です。林野庁はこの膨大な国有林を管理し、そこで土砂崩れや土石流防止等のため必要な工事を行い、下流域の人々の生活の基盤を守っています。

一方、林野庁は国有林以外の森林にも、大規模な荒廃地の復旧や地すべりの防止対策のため、「民有林直轄治山工事」を行っています。

当署では、岩手県雫石町の西部、雫石川の支流である志戸前川流域において「志戸前川地区直轄地すべり防止事業」を行っています。ここは平成25年の集中豪雨（日降水量351mm、最大1時間降水量101mm）で山腹崩壊や土石流が発生し、地域の住民生活や経済に大きな被害をもたらしました。

この被害発生を受けて現地調査を行ったところ、流域内に地すべりを起こしやすい地質が確認されました。今後地震や豪雨により大規模な地すべりが発生するおそれがあることから、この対策工事の実施が必要と判断し、平成31年度から10箇年計画で工事がスタートしました。

当署は引き続きこのような事業を通じ、地域の安全に貢献していきます。



深さ58mの集水井の底から見上げる

森づくりを効率よく行うために

山形

庄内森林管理署

森林がもつ多くの機能を発揮していくためには、伐って、植えて、育てるサイクルを続けることが重要です。しかし、多くのコストがかかることから、循環のサイクルが止まってしまった森林が多くみられ、効率の良く循環させる森づくりが課題となっています。そこで当署では、丸太を運ぶ際に使う林業機械を、苗木を植える準備（地拵え）や苗木の運搬にも使用し、植付まで完了させる一貫作業システムを導入し、森づくりの効率化を図っています。

この一貫作業システムを推進するため、当署管内で伐採や造林作業を行っている林業事業者等と課題発見や意見交換の場として、現地検討会を開催しています。この現地検討会には地元自治体等の担当職員にも参加していただき、情報共有をしています。

令和6年10月25日に開催した一貫作業現地検討会では木の枝などを細かく破砕する機械の「マルチャー」を使用しました。丸太を作るときに発生する木の枝を林地に残すと、植付や下刈りなどの保育作業の邪魔になります。マルチャーで木の枝などを細かく砕くと、



地拵えの作業実演

その後の作業の安全性や効率性を高められます。作業実演を見た参加者から「林地がきれい」「作業しやすそう」などの感想をいただきました。

今後も、様々な取組を行いながら、安全で効率の良い一貫作業システムの定着を図っていきます。

低いながらも魅力のある五葉山

三陸中部森林管理署

岩手

五葉山は標高1,351mながらも三陸沿岸の最高峰であり、日本三百名山に選定されています。中腹ではダケカンバ、ミズナラ、ヒノキアスナロ、ゴヨウマツ、コメツガなど様々な樹木を楽しむことができます。また、五葉山の一角を保護林として設定し、固有種ゴヨウザンヨウラク等貴重な植物や生息する動物にも、原則として人手を加えず自然の推移に委ねることとしています。

令和6年9月放送のNHKBS「にっぽん百低山」で酒場詩人の吉田類氏が、「低いながらも人々に愛され、山頂はなだらかな高原状の地形で、眺望が素晴らしく早池峰山・六角牛山などが眺望でき、太平洋のリアス海岸を眼下にできる」と五葉山を紹介しています。

10月25日～27日に、大船渡市盛町のショッピングセンター、サン・リアにて五葉山自然倶楽部森の文化塾主催の「五葉山美術展」が開催され、当署では「五葉山と保護林」と題して、職員が撮った写真を含めてパネルを出展しました。国有

林の観点から五葉山を紹介しながら、森林生態系の保全・管理をPRできる良い機会となりました。



展示品を鑑賞する来場者

五葉山は、大船渡市、釜石市、住田町に住む人々はもちろん、登山客からも親しまれており、近年は、三陸ジオパークに登録しようと祈願ツアーが開催されています。当署では、今後も五葉山自然保護協議会等の関係機関と連携しつつ、五葉山の生態系の保全に努めていきます。

ICTを活用した森林調査について

米代西部森林管理署

秋田

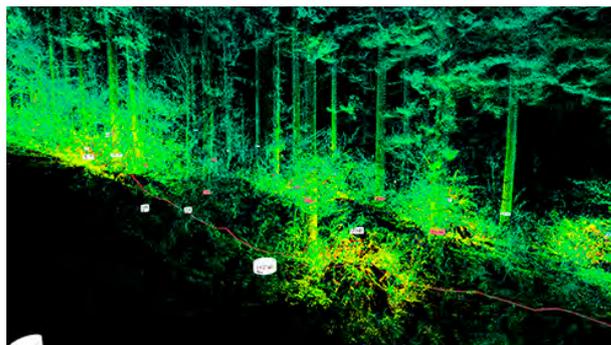
国有林では、立木の伐採を伴う森林整備を実施する際は、樹木の種類、直径・樹高を計測する収穫調査を行い、数量（材積）を把握します。調査では、決められた区域にある樹木を人の手により一本一本計測したものを野帳に記入し、その後、プログラムへ入力する方法が主流となっています。

林業の現場では、ICTの情報通信技術等を活用した効率的な作業が求められており、その取組の一つとして、地上型3Dレーザスキャナによる計測で収穫調査を行いました。調査は、林内の区域に幅10mのラインを設定し、スキャンする場所に機械を設置して1箇所45秒ほどで計測が終了します。計測結果は、事前にドローンによる調査区域の画像データ取得、GNSS測量（踏査）データと連携させ、林分状況を把握しました。地上型3Dレーザスキャナの特徴である「データの見える化」を実感することができました。



計測の様子

当署は今後もICTを活用した、作業の効率化や調査精度の向上に向けて引き続き取り組んでいきます。



森林三次元計測画像

国有林野所在市町村の魅力紹介

国有林野の所在している市町村は、自然豊かで、おいしい食べ物や名産品も多くあります。その魅力をふんだんに紹介しています。



青森県下北郡風間浦村

下北森林管理署

人口 1,561人 (R6.11.30現在)

面積 69.46km²

町の木 ヒバ

町の花 はまなす

本州最北端の下北半島北部の海岸線に位置する小さな村です。目の前には津軽海峡が広がり、天気の良い日には海峡を挟んで北海道の恵山岬や函館山を望むことができます。

風間浦村の最大の見どころは、その自然豊かな環境にあります。村の総面積69.46km²のうち、約96%が山林や原野に覆われており、まさに自然に恵まれた地域です。村の中心を流れる易国間川沿いには美しい景色が広がり、四季折々の美しい風景が訪れる人々を魅了します。



易国間川渓流

また、風間浦村は漁業と観光業を基幹産業として

います。津軽海峡から水揚げされる新鮮な魚介類は、地元料理の魅力を高めています。なかでも冬の味覚「風間浦鮫鱈」は特に有名で、ほとんどが生きた



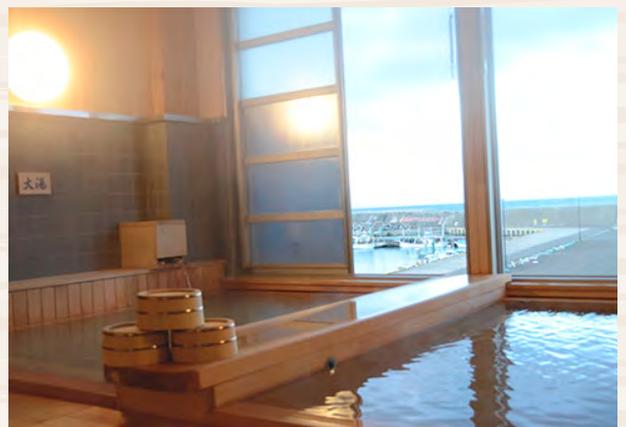
雪上に置かれた鮮度抜群の風間浦鮫鱈

まま水揚げされるこの鮫鱈は、驚くほどの鮮度を誇ります。毎年3月の第2土曜日には、風間浦鮫鱈を余すことなく楽しめるイベント「風間浦鮫鱈感謝祭」が開催され、鮫鱈グルメを味わうため、多くの人々が訪れます。



鮮度抜群の風間浦鮫鱈

温泉も風間浦村の魅力の一つです。室町時代から湯治場として栄えた下風呂温泉郷は、「万病に効く良い温泉」と評されており、多くの人々を癒してきました。その中心にある日帰り温泉施設「下風呂温泉海峡の湯」は、日本三大美林の一つである青森ヒバを壁や床材にふんだんに使用し、心地よい香りに包まれながら入浴できる贅沢な空間です。



青森ヒバをふんだんに使用した浴室

自然、食、温泉など、風間浦村には多くの魅力が詰まっています。ぜひ本州最北端の地を訪れ、その魅力を体験してみてください。

お問合せ先：風間浦村産業建設課 Tel.0175-35-2111

より詳しい市町村の魅力はこちらから→



国有林野所在市町村の魅力紹介

国有林野の所在している市町村は、自然豊かで、おいしい食べ物や名産品も多くあります。その魅力をふんだんに紹介しています。



山形県山形市

山形森林管理署

人口 239,878人 (R6.11.1現在)

面積 381.30km²

市の木 ナナカマド 町の花 ベニバナ

山形県の中東部に位置し、山々に囲まれた自然豊かな地方都市です。また、城下町の佇まいを残し、歴史・伝統・文化も大切に受け継ぎながら県都として発展してきました。

山形市では、8月の「山形花笠まつり」、9月の「日本一の芋煮会フェスティバル」など、山形県を代表するイベントが行われています。



山形花笠まつり

その山形市の北東に位置する「山寺」(宝珠山立石寺)は、自然と歴史が織りなす荘厳な霊場として知られ、多くの参拝者や観光客が訪れています。山門から最終地点である奥之院までは1,000段を超える石段と参道が続き、歴史を物語る奇岩や樹齢を重ねた杉木立が寄り添うようにそびえ立ち、人々の心を清めるような神聖さを感じさせます。特に、山寺随一のビュー



山寺・五大堂からの景色

スポットである五大堂からの眺望は、美しい自然が広がり、四季折々の表情を見せてくれます。

また、山形市を代表する観光地の蔵王温泉は、開湯1,900年、日本屈指の古湯であり、国内外から多くのお客様が訪れています。強酸性の泉質を持ち、美人の湯で知られる温泉と、東北最大級のスキー場を同時に楽しむことができ、特殊な気象条件と植生が生み出す自然の芸術「樹氷」を間近で見ることができます。硫黄の香りが漂う温泉街を歩きながら、風情ある街並みと国定公園の豊かな自然に囲まれた場所で心身ともリラックスするのはいかがでしょうか。



蔵王温泉スキー場と樹氷

山形市はラーメン消費額日本一の街です。総務省が実施する「家計調査」において、1世帯当たりの中華そば(外食)の年間支出金額が全国トップの座にあります。地元のラーメンは各店の個性が光り、その味は千差万別。きっと、あなた好みの一杯に出会えることでしょう。ぜひ推しラーを探しに山形市へ訪れてみませんか。



山形のラーメン「山ラー」

お問合せ先：山形市商工観光部観光戦略課 Tel.023-641-1212

より詳しい市町村の魅力はこちらから→



東北森林管理局では、福島県を除く東北5県の国有林を管轄しており、民有地との境界は、2万km以上（約地球半周分）で、76万点以上の境界点が存在します。境界点には目印となる石標やコンクリート標等の境界標を設置しており、これらを適切に管理することが重要な業務の1つです。一方で、国有林の境界はほとんどが山地であり、自然災害等により境界標が亡失することがあるため、境界検測※1請負事業により境界標の復元作業を行っています。



境界検測における測量作業



復元したコンクリート標

現場で境界管理を担当する森林事務所では、定期的に境界巡検※2業務を行っています。人事異動により、森林事務所へ新たに配属された者にとっては、土地勘がないことから境界標の特定に苦労を要します。

このような状況において現地で迷うことなく境界標を特定する手助けとなるよう、ウェアラブルカメラである「GoPro」を活用した取組を試験的に実施しました。

試験の目的は、現地において動画内容と風景を見比べることで、境界標の特定に役立たせることです。動画を撮影する者（以下「撮影者」という。）と動画を活用しながら境界標を特定する者（以下「活用者」という。）に分かれて、延長約1km及び境界標数約20点の山地で行いました。撮影者は、撮影時に音声で境界標付近や次点まで

の進行方向等をコメントすることで、わかりやすい動画内容となるよう工夫しています。



動画を確認しながら境界標を捜索

試験の結果、活用者からは「境界標の位置を動画内に映る立木等の目印と比較することで特定できた。」という意見がある一方で、撮影者からは「山を歩きながら撮影するのは難しい」と意見がありました。

本取組により、現地条件によっては動画の活用が業務効率化に有効であることを確認できました。今後も新しい機器を有効に活用しながら、効率よく適切に、国有林の境界管理が行えるような手法を検討していきます。



撮影された動画の一部

※1 境界検測：境界点の本来の位置を求めるため、過去において国有林界を測量し、境界点間の角度や距離、境界点の座標値を記録した成果に基づき改めて測量する作業

※2 境界巡検：境界標の破損等の異状や境界が侵害されていないかを確認する作業

「選ばれる森林土木」の取組

森林整備や木材利用等に必要となる林道の作設は、山間奥地の厳しい環境で実施されています。

建設業は、地域のインフラの整備・維持の担い手、地域社会の安全・安心の確保を担う守り手として、欠かせない存在です。しかし、近年の建設業は技能労働者の減少や就業者の高齢化が進んでおり、次世代への技術継承や働き方改革、担い手の育成、生産性向上の取組が急務です。

工事発注では施工性の高い工種を選定していますが、限られた人員と期間でこれまでと変わらない品質（出来栄え）を確保するためには、施工性の向上（しやすさ）が必要です。例えば、これまでは簡易な土留として、金網のマスの中に15cm～20cmの石を詰めて階段状に積み上げる「ふとんかご工」を採用していました。これは詰石の敷き並べを熟練の作業員が手作業で行うため、時間がかかる作業でした。この「ふとんかご工」に代わり、重機で金網のマスの中に砕石を投入し転圧することで同等の効果が発揮できる「砕石かご工」を採用し、手作業から重機作業となることで、作業時間の短縮や施工性を向上させています。



「砕石かご工」施工状況（秋田森林管理署管内）

さらに、東北森林管理局では、適正な工期の設定による長時間労働の是正やICT技術の導入による生産性の向上を図ることにより魅力的な工事として「選ばれる森林土木」となるよう、今後も様々な取組を行ってまいります。

ご関心のある方は、森林整備課
(TEL:018-836-2162)へお問合せ下さい。

林木育種事業に関する
技術指導等を行っています！

林木育種センター東北育種場では、東北育種基本区（青森・岩手・宮城・秋田・山形・新潟）各県からのご要望に応じて、県職員等の皆様に採種園等の造成管理方法やクローン増殖の方法等についての技術指導を行っているほか、国有林職員の皆様に次代検定林の調査方法の指導を行っています。また、小・中学校、高校、大学等での実習等の技術支援も行っています。

令和6年度は、新潟県からの要望を受けクロマツ採種園の樹形誘導（仕立て方）等のノウハウを伝える技術指導（写真-1）のほか、米代東部森林管理署や山形森林管理署の職員に、林木育種事業の取組についての説明



写真-1 クロマツ採種木剪定に関する実技説明

（写真-2）及び意見交換を行っています。また、山形県立村山産業高等学校や岩手大学からの要望を受けてクローン増殖の方法についての実習も行いました。



写真-2 来場者への事業概要説明

林木育種センター東北育種場では林木育種事業に携わる皆様からのご要望にお応えするため、今後も引き続き各種の技術支援に取り組んでまいります。

ご関心のある方は、森林総合研究所 林木育種センター
東北育種場(TEL:019-688-4518)へお問合せ下さい。

地域のこの人

森林や林業の仕事の魅力とは?!
林業業界で働く人と国家公務員「森林官」や森林
管理署等で働く人の紹介です。

まだ見ぬ未来の誰かの為に

秋田

秋田森林整備事業協会

有限会社秋田グリーンサービス 代表取締役 佐藤 総栄さん

弊社は、自分の祖父が個人事業主の時代からおおよそ50年以上丸太を森林から伐りだしてくる素材生産事業を行っております（法人化してからは30年）。森林から伐り出された丸太の多くは建築用として使用されていましたが、近年では再生可能エネルギー（木質バイオマス発電）の原料として使用される事も多くなり、弊社においても木質バイオマス発電用の木質チップの製造・販売事業を平成27年より開始しております。

また、弊社ではその経営理念「あるべき森をあるべき姿に」に基づき、社有林や委託を受けた約1,000haの森林の管理を行い森林の手入れもしております。

なかでも特に、伐採したら植林すること、伐採したものは余すところなく使用することに注力しています。それは、現在伐採できる木は50年以上前に先人達が現在の私達にむけて託した未来だからです。（スギの適正伐期は50年程度）

将来、伐っても売れるか、必要とされるか分からないにも関わらず、森林という資源を扱う者の責務として私たちに託された未来なのです。私達もまたその先の未来の為に山に向かうのです。それはとても浪漫がある話だと思います。



創立30周年記念植樹祭 (R6.11.13)

地域の声を聴きながら

秋田

秋田森林管理署 生保内森林事務所

地域統括森林官 菅原 実さん

当森林事務所管内の「秋田駒ヶ岳」は、コマクサをはじめとした100種類以上の高山植物が群生する山として知られています。併せて八合目まで路線バスで登れる便利さもあり多くの登山者から人気があります。山開きや高山植物盗採防止合同パトロールなど、秋田駒ヶ岳の自然環境を保全し利用者の快適性を図るための行事も多く、関係機関・団体や地域との繋がりが深い森林事務所となっています。

森林官の業務は、境界の管理や森林の調査・巡視、造林事業の監督など多岐にわたります。時には、地域住民から、所有する民有林を間伐するため、隣接する国有林との境界を教えてくださいとの依頼を受けたこともあります。その際は、近隣森林官の協力を得ながら2日間にわたり民有林との境界を案内しました。参加した方々からは、お礼の言葉をいただき、そういった地域住民の言葉も仕事への励みとなっています。

これからも地域の声を聴きながら、お互いの森林整備の協力等、地域に貢献できる取組を続けていきます。



地域住民の方々を境界案内

青森県

2/15~16 白神山地ビクターセンター
ふれあいデー

ジャンボすべり台などの雪遊びや、おしりたんていの上映もあり

主催 白神山地ビクターセンター

2/16 2025ドリフェス!氷河期
ティラノサウルスレースin夜越山

雪上ティラノサウルスレース、飲食ブースなどもあり

主催 ひらないDreamライオンズクラブ

~2/28 ふかうらイルミネーション

好評につき、アオーネ白神十二湖広場「光の遊歩道」を延長

主催 深浦町

3/16 うるし
—生活道具を彩る技と美—

津軽塗、輪島塗等日本が誇るうるし塗職人の技と美をご覧あれ

主催 あおもり北のまほろば歴史館

岩手県

~2/28 北上市の
絶滅危惧昆虫

いわてレッドデータブックを元に標本約30種類とパネルを展示

主催 北上市立博物館本館

2/11~3/3 第18回
せんまやひなまつり

ひな飾りをつつし雛が千厩商店街などに飾り付けられる

主催 千厩ひなまつり実行委員会

3/15 早春の春さんぽ

残雪の中を歩いて、膨らんできた冬芽など岩手山麓の早春を味わう

主催 岩手県県民の森

宮城県

3/1~15 阿武隈ライン舟下り
「ナイトクルーズ」

阿武隈川ライン舟下りが「夜の舟下り」として開催される

主催 丸森町観光物産振興公社

3/9 小斎鹿島神社
やぶさめ(奉射祭)

立ったまま射るやぶさめ(奉射祭)が行われる

主催 小斎まちづくりセンター

3/16 みちのくPARK
トレイルラン

国営みちのく湖畔公園内の里山でトレイルランニングが楽しめる

主催 (一社)日本スポーツ推進協会

秋田県

2/11 大湯温泉雪まつり

雪上ウルトラクイズ、宝探し大会など親子そろって楽しめる

主催 大湯温泉観光協会

2/14 十二所かまくらやき

燃えさかる俵をふりまわし、無病息災と五穀豊穡を祈願する

主催 大館市

3/5~9 春色花
フェスティバル

クリスマスローズや洋ランが咲き誇る花の祭り

主催 秋田ふるさと村

山形県

2/16~23 天元台高原
樹氷鑑賞リフトハイキング

標高1,820mから望む米沢盆地と大パノラマ☆ガイド付き

主催 天元台高原

2/22 中津川雪まつり

飯豊町中津川地区の雪祭り。「スカイランタン」が雪景色を彩る

主催 中津川むらづくり協議会

2/22 白い森スノー
フェスティバル

「おぐに」の道の駅をスノーランタンの幻想的な灯りで包み込む

主催 道の駅四季のイベント実行委員会

3/1~2 「雪の学校」
山形県小国町五味沢

マタギと一緒に残雪の森をハイキング 今年の花火も!

主催 (一社)やまがたアルカディア観光局

~3/2 の土・日・祝日
どんでん平
スノーパーク

スリル満点のバナナボートや巨大滑り台等、みんなで冬を満喫!

主催 (一社)飯豊町観光協会

※掲載内容は、天候等により変更となることがありますので、主催者等にご確認下さい。また、紙面の都合等で掲載できなかったイベントもありますので、ご了承下さい。

Topics

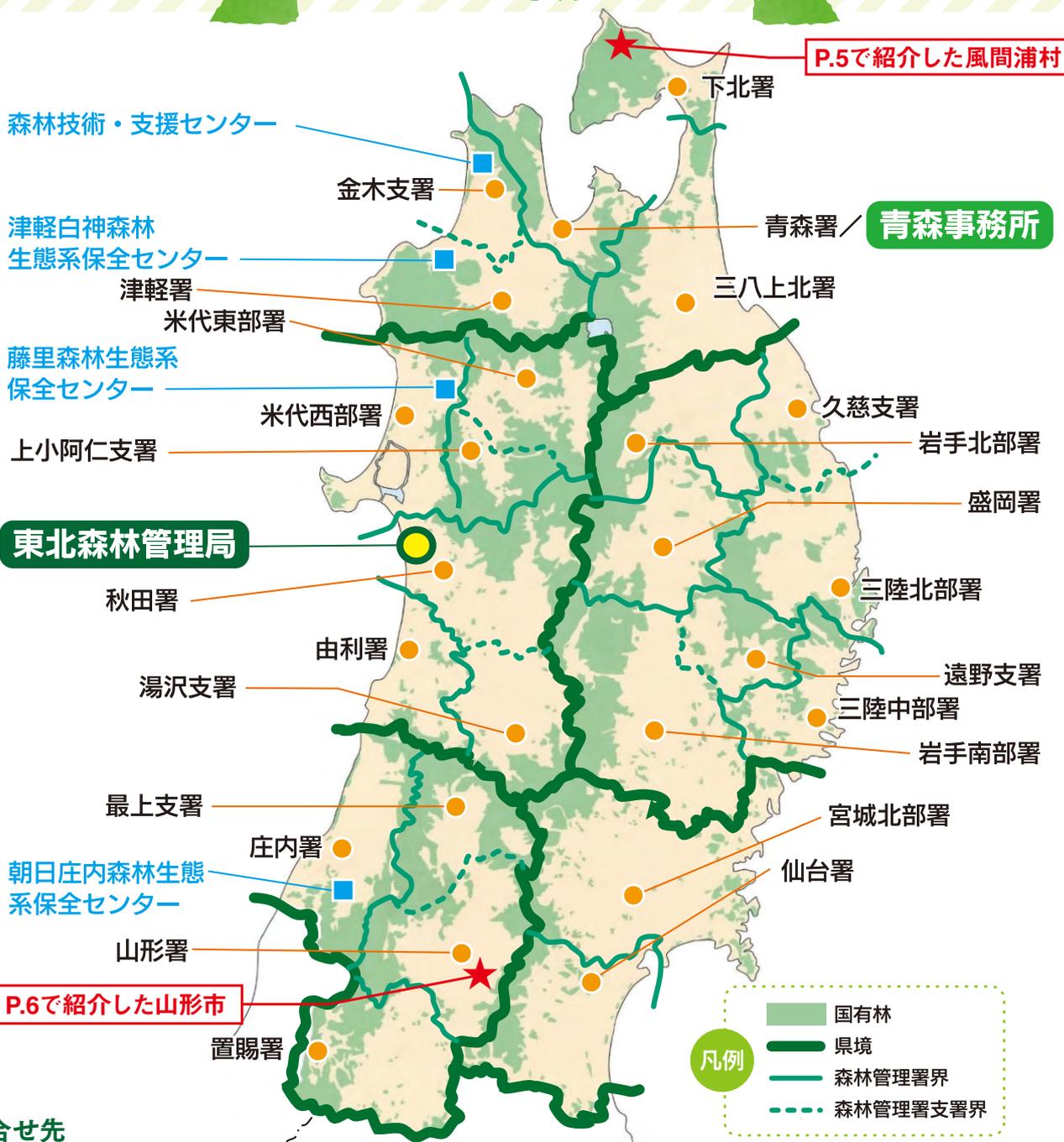
希少な原木 樹齢200年超「天然秋田杉」を販売しました!

天然秋田杉は、木目が細かく強度に優れているため、住宅用の建築材として利用され、また、美しい柃目は、高級内装材、天井板の他、伝統工芸品「大館曲げわっぱ」にも用いられています。天然秋田杉の計画伐採は平成24年度末で終了しており、販売することは稀ですが、令和6年10月に米代東部森林管理署管内(北秋田市)にて、作業道作設の支障となった天然秋田杉を伐採し、原木市場で販売しました。



東北森林管理局マップ

広報誌「みどりの東北」スマートフォン対応版はこちら↓



お問合せ先

青森県	青森事務所	青森市篠田三丁目22-16	☎017-781-2117	宮城県	宮城北部署	大崎市古川東町5-32	☎0229-22-2074			
	津軽署	弘前市大字豊田二丁目2-4	☎0172-27-2800		仙台署	仙台市青葉区東照宮一丁目15-1	☎022-273-1111			
	金木支署	五所川原市金木町芦野200-498	☎0173-53-3115	秋田県	米代東部署	大館市上代野字中岱3-23	☎0186-50-6130			
	青森署	青森市篠田三丁目22-16	☎017-781-0131		上小阿仁支署	北秋田郡上小阿仁村沖田面字野中376-13	☎0186-77-2422			
	下北署	むつ市金曲一丁目4-6	☎0175-22-1131		米代西部署	能代市御指南町3-45	☎0185-54-5511			
三八上北署	十和田市西二番町1-27	☎0176-23-3551	秋田署		秋田市河辺和田字和田156-3	☎018-882-2311				
津軽白神センター	西津軽郡鰺ヶ沢町大字舞戸町字東阿部野70-82	☎0173-72-2931	湯沢支署		湯沢市田町二丁目6-38	☎0183-73-2164				
岩手県	森林技術・支援センター	北津軽郡中泊町大字中里亀山540-8	☎0173-57-9022	由利署	由利本荘市水林439	☎0184-22-1076	山形県	藤里センター	山本郡藤里町藤琴字大関添24-3	☎0185-79-1003
	岩手北部署	八幡平市荒屋新町41-8	☎0195-72-2221	庄内署	鶴岡市末広町23-37	☎0235-22-3331		山形署	寒河江市元町一丁目17-2	☎0237-86-3161
	三陸北部署	宮古市磯鶏石崎4-6	☎0193-62-6448	最上支署	最上郡真室川町大字新町字下荒川200-11	☎0233-62-2122		置賜署	西置賜郡小国町大字岩井沢581-45	☎0238-62-2246
	久慈支署	久慈市夏井町大崎14-12	☎0194-53-3391	朝日庄内センター	鶴岡市下名川字落合3	☎0235-58-1730				
	三陸中部署	大船渡市盛町字宇津野沢7-5	☎0192-26-2161							
	盛岡署	盛岡市北山二丁目2-40	☎019-663-8001							
	岩手南部署	奥州市水沢東上野町12-17	☎0197-24-2131							
遠野支署	遠野市東館町7-39	☎0198-62-2670								

東北森林管理局 〒010-8550 秋田県秋田市中通 5-9-16 ☎018-836-2014



No.251

●発行日/令和7年2月 ●発行/東北森林管理局

●東北森林管理局ホームページもぜひご覧ください
<https://www.rinya.maff.go.jp/tohoku/>



本誌に使われている紙は、日本の森林を育てるために間伐材を積極的に使用しています。